

# 第4章 目標達成に向けた取組

## 第1節 目標・施策の体系

「人々が憩う水の都」をめざすために、「市民が満足できる良好な水環境の創出」を基本方針とし、5つの計画目標を掲げ、次に示す体系で水環境施策を推進します。

めざすべき水環境像

いこ  
人々が憩う水の都

[基本方針] 市民が満足できる良好な水環境の創出

### 快適な水辺空間の 保全と創造

市民に憩いと安らぎを与え、多様な生物が生息・生育できる快適な水辺空間を保全・創造します。

- 河川などにおける水辺空間の保全と創造
- 海域における水辺空間の保全と創造

### 水質の保全

市民が川や海の水をきれいと感じられる水質を保全します。

- 高度な下水処理システムの確立
- 河川・海域内の対策
- 発生源の対策
- 水質などの調査・研究・広域連携

### 健全な水循環の構築

市民の営みと環境の保全に果たす水の機能が適切に確保された健全な水循環を構築します。

- 雨水の有効利用及び流出抑制機能の確保
- 上下水の水循環・効率的な利用
- エネルギー・資源の有効利用
- 地盤沈下の観測

### 水文化の継承

豊かな水運に恵まれ、商業や生活と密接に関わってきた大阪の水文化を市民に継承します。

- 水文化に接する機会の創出
- 水文化に係る啓発活動の推進

### 協働の推進

市民・事業者・行政が連携し、「快適な水辺空間の保全と創造」「水質の保全」「健全な水循環の構築」「水文化の継承」の各計画目標の達成に向けて、各々の能力、労力そして資源などを提供し合い、対等な立場で協力できる協働を推進します。

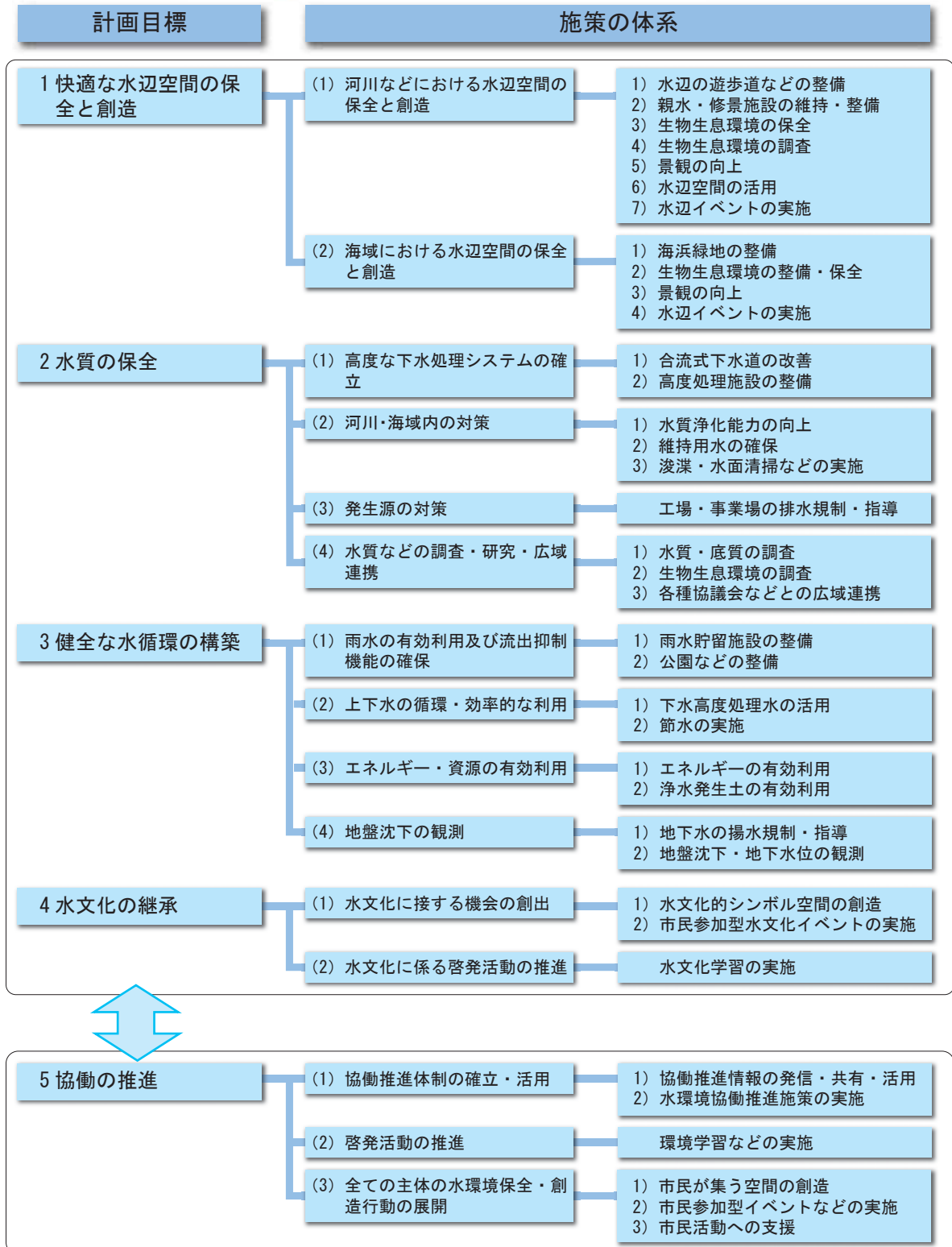
- 協働推進体制の確立・活用
- 啓発活動の推進
- 全ての主体の水環境保全・創造行動の展開

■めざすべき水環境像の実現に向けた目標の体系

めざすべき水環境像

いこ  
人々が憩う水の都

「基本方針」市民が満足できる良好な水環境の創出



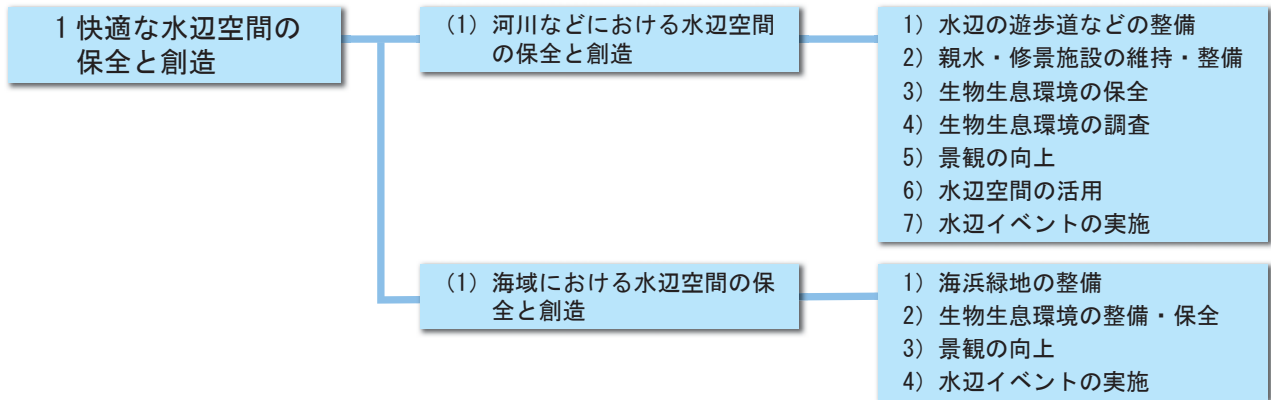
■施策の体系

## 第2節 計画目標ごとの施策

### 1 快適な水辺空間の保全と創造

市民に憩いと安らぎを与え、多様な生物が生息・生育できる快適な水辺空間を保全・創造するため、次に示す施策体系のとおり、河川などにおける水辺空間の保全と創造及び海域における水辺空間の保全と創造に関わる施策に取り組みます。

[施策体系]



[指標と目標値]

- 「親しみを感じる水辺に対する市民満足度」を30%以上へ向上させます。
- 「河川・海域のごみの量」を減少させます。
- 「河川の魚類における確認在来種数」を40種以上へ増加させます。
- 「河川・海域の底生生物\*の確認種数」を増加させます。
- 「河川のDO\* (溶存酸素量)」について、寝屋川水系において 5 mg/L以上を達成・維持します。
- 「海域の底層DO\* (溶存酸素量)」<sup>注)</sup> について、3 mg/L以上を達成・維持します。
- 「海域の透明度\*」<sup>注)</sup> について、3 m以上を達成・維持します。

注)「海域の底層DO (溶存酸素量)」及び「海域の透明度」については、環境基準値\*と類型の指定後は、環境基準値を目標とします。

#### (1) 河川などにおける水辺空間の保全と創造

次のとおり、河川などにおける水辺空間の保全と創造の取組を進めます。

##### 1) 水辺の遊歩道などの整備

###### ●道頓堀川水辺整備事業の実施

道頓堀川では、水面近くにとんぼりリバーウォークと呼ばれる遊歩道や船着場の整備を行っています。このとんぼりリバーウォークでは、水辺のにぎわい創出を図るイベントなどを実施しています。



■七夕イベントの様子



■とんぼりリバーウォーク

出典：大阪市建設局資料

\*の付いている語句は、巻末資料で解説を記載しています。

### ●城北川改修事業の実施

城北川では、寝屋川流域の総合的な治水対策の一環として、護岸の補強や水門の改築など治水整備を行っています。これらの護岸の改修に合わせて、階段護岸や遊歩道の整備、遊歩道の植栽などを行っています。



■城北川

出典：大阪市建設局資料

## 2) 親水・修景施設の維持・整備

### ①せせらぎへの下水高度処理水の活用

#### ●公園などのせせらぎへの下水高度処理水の活用

十八条東公園、千島公園及び一部の下水処理場において、下水高度処理水\*や雨水を送水し、せせらぎ\*に活用しています。

### ②公園施設への河川水の活用

#### ●中之島公園における水景施設への河川水の活用

中之島公園では、公園東端の剣先地区に公園のシンボルとなる噴水を設置し、堂島川から取水した水をろ過・殺菌処理して、大川に向けて放水しています。

### ③河川などへの維持用水としての下水高度処理水・河川水の活用

#### ●今川などにおける維持用水としての下水高度処理水・河川水の活用

今川、駒川、細江川、加美巽川へ平野下水処理場から下水高度処理水を維持用水として送水し、また、城北川、道頓堀川、十三間川では河川水をせせらぎに活用しています。

#### ●大阪城外濠における維持用水としての下水高度処理水の活用

昭和45年より、大阪城の外濠へ、中浜下水処理場から下水高度処理水を維持用水として送水し、歴史的・文化的な魅力の向上に寄与するとともに、市民の憩いの場となっています。



■千島せせらぎの里（千島下水処理場）

出典：大阪市建設局資料



■中之島公園の噴水

出典：ゆとりとみどり振興局ホームページ



■今川のせせらぎ

出典：大阪市建設局資料



■大阪城外濠

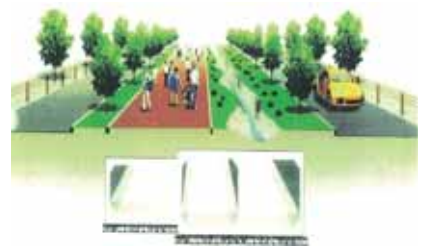
## 第4章

目標達成に向けた取組  
第2節 計画目標ごとの施策  
快適な水辺空間の保全と創造

\*の付いている語句は、巻末資料で解説を記載しています。

●大正川せせらぎ整備事業の実施

大阪府寝屋川南部流域下水道の竜華（りゅうげ）水みらいセンターから下水高度処理水\*を大正川のせせらぎ\*や維持用水として送水します。



■大正川のせせらぎ整備イメージ  
出典：大阪市建設局資料

④せせらぎへの雨水の活用

[再掲：循環]

- 下水道関連施設内のせせらぎなどにおける雨水の利用

3) 生物生息環境の保全

①外来種の駆除

●外来魚釣り大会の開催

魚類生息状況調査によると、外来種\*が増加し、在来種の生息を脅かしている地域も確認されており、生物多様性の低下が懸念されています。淀川で市民参加型の外来魚釣り大会を開催します。

②河川の維持浚渫・水質浄化

[再掲：保全]

- 河川の維持浚渫の実施
- 河川の浄化対策（水門操作による浄化運転）の実施

③下水道施設による水質改善

[再掲：保全]

- 雨水滞水池の整備
- 雨水吐き口対策の実施
- 沈砂池スクリーンの改良
- 雨水沈砂池などの汚濁物堆積防止・除去設備の整備
- 急速ろ過池の整備
- 既存施設を用いた窒素・りん除去技術の調査・研究の実施
- 平成の太閤下水（北浜逢阪貯留管）の整備
- 雨天時下水活性汚泥処理法（3W処理法）の導入
- マンホール底部の泥だめの解消（インバート化）
- 管渠構造の改善
- 凝集剤添加型ステップ流入式多段硝化脱窒法の導入

④工場・事業場などの排水規制

[再掲：保全]

- 工場・事業場の排水対策

4) 生物生息環境の調査

●大阪市内河川魚類生息状況調査の実施

市内河川において、魚という生物指標により理化学的な指標では把握できない河川の総合的な水質を評価する魚類生息状況調査を実施しています。調査を通して、生息が確認された魚類について情報発信を行います。

\*の付いている語句は、巻末資料で解説を記載しています。

調査時期：四季調査（平成3年度より5年ごとに実施）  
 調査地点：市内河川19地点  
 調査方法：調査地点における水質調査・投網やタモ網を用いた魚類の採取



■水質の調査

出典：大阪市内河川魚類生息状況調査報告書（平成19年3月）

水質状況を確認するため、水温、水深、pH、塩分、DO\*を測定しています。



■投網による調査

調査範囲は、調査地点を基準に上下流にそれぞれ200m程度の範囲とし、打数は30回程度としています。投網による方法で採取できないような小型の魚類が観察された場合には、タモ網を用いて採取します。



■タモ網による調査

採取された魚類の種を判別し計測します。計測が終了した在来種については、現地にて再放流します。ただし、現地での種の同定が困難な場合には持ち帰り、種の同定、体長、体重などの測定を行います。



■魚類種の判別

出典：大阪市内河川魚類生息状況調査報告書（平成19年3月）

●大阪市内河川・海域における底生生物調査の実施

市内河川や海域において、底生生物\*という生物指標により理化学的な指標では把握できない河川や海域の総合的な水質を評価する底生生物調査を行います。

[再掲：協働]

- 万代池を対象とした市民協働による公園池水質改善及び生物多様性都市空間創造を目指した調査研究の実施
- すみよし環境区民会議の開催

5) 景観の向上

①河川水面清掃

●河川水面清掃・ボタンウキクサの水草対策の実施

主な市内河川において、収集船により、ごみフェンスに滞留したごみ、水面の浮遊ごみ及び外来種\*（ボタンウキクサ）の除去作業を実施しています。

第4章  
 第2節 計画目標ごとの施策  
 目標達成に向けた取組  
 快適な水辺空間の保全と創造

\*の付いている語句は、巻末資料で解説を記載しています。

②クリーンアップ

[再掲：協働]

- 淀川ワンド環境保全活動（淀川クリーンキャンペーン）の実施
- 大和川・石川クリーン作戦の実施
- 大和川右岸河川敷（山之内地区内）草刈及び清掃事業の実施
- つるみクリーン井路作戦の実施
- 河川愛護団体交付金による活動支援

③保全活動

[再掲：協働]

- 市民が取り組む平野川環境景観保全活動を通じたまちづくり活動の実施

6) 水辺空間の活用

①水と光のまちづくりに関する事業

[再掲：文化]

- OSAKA光のルネサンスの実施
- 橋梁などのライトアップ事業の実施
- 舟運まつりの開催
- 橋洗いブラッシュアップ大作戦の実施
- 水辺のにぎわい魅力創出事業の実施

②海の御堂筋構想

[再掲：文化]

- 「魅力あるリバーフロントの形成に向けた基本方針」の策定
- 水辺の緑による中之島の景観向上事業（護岸緑化）の実施
- 川と海をつなぐ舟運にぎわいまちづくり事業の実施
- 水と歴史の都 大阪ウオークの実施

7) 水辺イベントの実施

①コミュニティ・ツーリズム

[再掲：文化]

- 大阪コミュニティ・ツーリズム推進事業の実施

②ウォーキングイベント

[再掲：文化]

- にぎわい創出事業「中央区周遊」の実施

[再掲：協働]

- 市内水辺マップの作成

③体験学習

[再掲：協働]

- 楽しい水辺教室の開催
- 下水処理場の一般公開
- 淀川流域交流創造事業の実施
- 好っきやねん大和川大阪4区サミットの開催

## ④河川クルーズなど

[再掲：文化]

- 城北川アメニティゾーン化計画（愛称：I♡城北川プロジェクト）の実施

## (2) 海域における水辺空間の保全と創造

次のとおり、海域における水辺空間の保全と創造の取組を進めます。

## 1) 海浜緑地の整備

## ●コスモスクエア海浜緑地整備

ウォーターフロント\*であるコスモスクエア地区の芝生広場、園路及び植栽などの緑地整備を行います。

## ●此花西部臨港緑地整備

水際線での親水性の高い潤いのある景観創出やイベントも可能な市民の休憩の場として、緑豊かな拠点整備を行います。あわせて大規模地震時における一時避難場所、緊急物資の集積・配送拠点などの空間の提供を図ります。

## ●中央突堤臨港緑地整備

築港地区再開発事業のアメニティの核として、海辺のプロムナードの一角を形成する緑地の整備を行います。あわせて大規模地震時における一時避難場所、緊急物資の集積・配送拠点などの空間の提供を図ります。

## ●鶴浜緑地整備

鶴浜地区のウォーターフロントを活かし憩いのある空間や海と親しみ触れ合える場として、緑豊かな拠点整備を行います。あわせて大規模地震時における一時避難場所、緊急物資の集積・配送拠点などの空間の提供を図ります。

## ●南埠頭緑地整備

南港海水遊泳場跡地を利用して、磯場・干潟\*・砂浜などの海辺の整備、多目的に利用できる緑地の整備を行います。



■整備イメージ（左：コスモスクエア 右：鶴浜）

出典：大阪市港湾局資料

## 2) 生物生息環境の整備・保全

## ①干潟などの整備・保全

## ●エコポート事業（舞洲・夢洲）の実施

大阪港西側水際ゾーンに位置する舞洲と夢洲の連続した海岸線に、砂浜、磯場及び干潟を創出し、海辺の緑化を進めています。夢洲地区については、まちづくり計画の進捗に合わせて事業を実施しています。

\*の付いている語句は、巻末資料で解説を記載しています。





■砂浜・干潟の整備イメージ（夢洲）

出典：大阪市港湾局ホームページ

航路の浚渫\*により発生する土砂など、リサイクル材を活用しながら、海の環境にやさしい砂浜や干潟をつくります。大阪港で失われた干潟を再生することにより、底生生物\*から鳥類まで、さまざまな海辺の生物の生息の場となります。



■磯場の整備イメージ（舞洲）

出典：大阪市港湾局ホームページ

磯遊びや散策が身近に楽しめる快適な海辺に整備することで、磯に付着する生物によって水質が浄化され、海の生物が生息、生育できます。

●新島地区の緩傾斜護岸の整備

新島地区の概成護岸の一部には、なだらかにブロックを積み上げた緩傾斜護岸\*を採用し、表面に多くの海藻類が付着した藻場\*を形成させることにより、底生生物\*や魚類などが集まる多様な生物の生息・生育環境の再生の取組を進めています。

[再掲：協働]

- 大阪南港野鳥園の利用

②海域の浚渫

[再掲：保全]

- 海域の浚渫の実施

3) 景観の向上

①海面清掃

- 海面清掃の実施

大阪港において、清掃船で海面の浮遊物の回収を行っています。あわせて、航行安全の確保を図っています。

②クリーンアップ

[再掲：協働]

- 大阪湾クリーン作戦の実施
- リフレッシュ瀬戸内・クリーンアップキャンペーン活動の実施

4) 水辺イベントの実施

[再掲：協働]

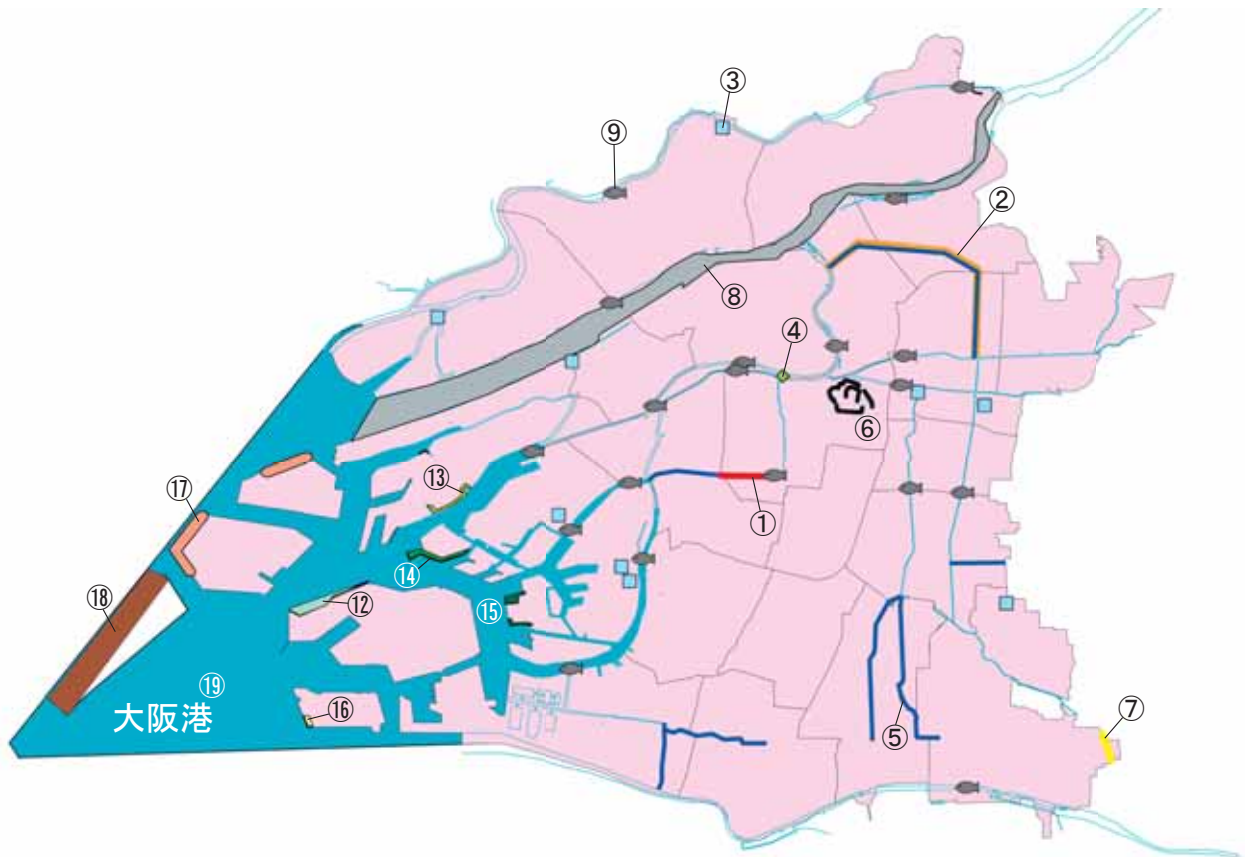
- エコアートフェスタ大阪の開催

\*の付いている語句は、巻末資料で解説を記載しています。

■快適な水辺空間の保全と創造に関わる施策一覧

番号	施策名	凡例	場所
①	道頓堀川水辺整備事業の実施		道頓堀川
②	城北川改修事業の実施		城北川
③	公園などのせせらぎへの下水高度処理水の活用		十八条東公園・千島公園・下水処理場（平野・中浜・大野・放出・海老江・千島・市岡）
④	中之島公園における水景施設への河川水の活用		中之島公園
⑤	今川などにおける維持用水としての下水高度処理水・河川水の活用		今川・駒川・細江川・加美翼川 城北川・道頓堀川・十三間川
⑥	大阪城外濠における維持用水としての下水高度処理水の活用		大阪城外濠
⑦	大正川せせらぎ整備事業の実施		大正川
⑧	外来魚釣り大会の開催		淀川
⑨	大阪市内河川魚類生息状況調査の実施		市内河川
⑩	大阪市内河川・海域における底生生物調査の実施		市内各所
⑪	河川水面清掃・ボタンウキクサの水草対策の実施		市内各所
⑫	コスモスクエア海浜緑地整備		コスモスクエア海浜緑地
⑬	此花西部臨港緑地整備		此花西部臨港緑地
⑭	中央突堤臨港緑地整備		中央突堤臨港緑地
⑮	鶴浜緑地整備		鶴浜緑地
⑯	南埠頭緑地整備		南埠頭緑地
⑰	エコポート事業（舞洲・夢洲）の実施		夢洲・舞洲
⑱	新島地区の緩傾斜護岸の整備		新島
⑲	海面清掃の実施		大阪港

※再掲施策については、施策を説明している計画目標の施策マップに掲載しています。



※番号⑩⑪の施策は市内各所で行われています。

■快適な水辺空間の保全と創造に関わる施策マップ

第4章  
目標達成に向けた取組  
第2節 計画目標ごとの施策  
快適な水辺空間の保全と創造